

製品名: Ku70 (6H10) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03673**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 70 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	XRCC6 XRCC6; G22P1; X-ray repair cross-complementing protein 6; 5'-deoxyribose-5-phosphate
別名	lyase Ku70; 5'-dRP lyase Ku70; 70 kDa subunit of Ku antigen; ATP-dependent DNA helicase 2 subunit 1; ATP-dependent DNA helicase II 70 kDa subunit; CTC box-
遺伝子 ID	2547
SwissProt ID	P12956
免疫原	ヒト Ku70 の合成ペプチド

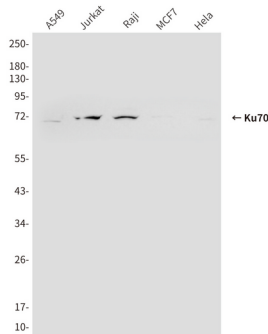
背景

3'-5'方向に作用します。DNA への結合は XRCC6 を介していると考えられます。二本鎖切断の修復と V(D)J 組換えに必要な DNA 非相同末端結合 (NHEJ) に関与しています。XRCC5/6 二量体は、DNA 依存性プロテインキナーゼ複合体 DNA-PK の調節サブユニットとして機能し、触媒サブユニット PRKDC の DNA に対する親和性を 100 倍に高めます。XRCC5/6 二量体は、切断された DNA 末端を安定化させ、それらを結合させる役割を担っていると考えられます。

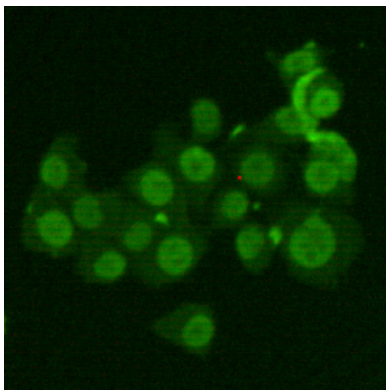
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Ku70 抗体を使用した、Hela、A549、MCF-7、Jurkat、および Raji 溶解物中の Ku70 のウェスタンブロット分析。



Ku70 抗体を用いた HeLa 細胞の Ku70 (6H10) の免疫細胞化学分析。